



命どう宝、生き抜け！

島の塔



私、生きましたよ

鉄の暴風と言われた激しい空襲、艦砲射撃、上陸戦の絶望に追い込まれた沖縄戦。その中で「生きろ!」と後世に一筋の命を託した2人の官僚と沖縄の人々の物語を映画化。

萩原聖人 村上 淳

吉岡里帆 池間夏海 / 榎木孝明 / 成田 湊 水橋研二 / 香川京子

監督・脚本：五十嵐匠 脚本：柏田道夫 原案：『沖縄の島守ー内務官僚かく戦えりー』田村洋三著（中公文庫）

音楽：星勝 プロデューサー：川口浩史 撮影：釘宮慎治 照明：山川英明 美術：黒瀧きみえ 装飾：鈴木高正 録音：池田雅樹、藤丸和徳 整音：瀬川徹夫 編集：宮島竜治 視覚効果：松本肇

音響効果：大河原将 スクリプター：宮下こずえ 衣裳：大塚 満 メイク：藤廣綾子 助監督：宮崎 剛 製作担当：花山康大

製作：映画「島の塔」製作委員会（下野新聞社、神戸新聞社、琉球新報社、沖縄タイムス社、毎日新聞社、サンテレビジョン、とちぎテレビ、クイック、井上総合印刷、ウィーンの森、ストームピクチャーズ、トロコフィルム）

配給：毎日新聞社、ポニーキャニオンエンタープライズ

©2022映画「島の塔」製作委員会 助成：©スバル文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会

shimamori.com



県民の4人に1人、20万人が犠牲となった日本国内唯一の地上戦「沖縄戦」。
命を懸けて「命(ぬち)どう宝、生きぬけ!」と叫び続けた2人の官僚と、
命の重みを受け継ぎ「沖縄戦」を生き抜いた沖縄県民。それぞれの苦悩と生きることの奮闘を描き、
本土復帰50年の節目に「命の尊さ」を次世代に継承する映画が誕生しました。

沖縄戦末期、本土より派遣された2人の内務官僚がいた。戦中最後の沖縄県知事として赴任し、軍の命令に従いながらも苦悩し、
県民疎開・保護に尽力した島田叡(あきら)と、島田と行動を共にし、職務を超え努力した警察部長の荒井退造。2人から命の重み
を受け継いだ沖縄県民の戦火に翻弄されながらも必死に生きるそれぞれの姿を描きます。島田叡役には映画やドラマ、ナレーション
など幅広く活躍している萩原聖人。荒井役には日本映画界に欠かせない俳優・村上周平。実力派俳優の共演が実現した。また、
島田の世話役の県職員・比嘉凜を吉岡里帆が熱演。凜の妹で看護学徒隊の比嘉由紀を池間夏海が、映画「ひめゆりの塔」
に出演していた香川京子が現代の凜を演じている。監督は「地雷を踏んだらサヨウナラ」など社会派作品で知られる五十嵐匠。



萩原聖人 村上周平／吉岡里帆 池間夏海／榎木孝明／成田 湊 水橋研二／香川京子

監督・脚本：五十嵐匠 脚本：柏田道夫 原案：『沖縄の島守 一内務官僚かく戦えり』田村洋三著（中公文庫）音楽：星勝 プロデューサー：川口浩史 撮影：釘宮慎治
照明：山川英明 美術：黒瀬きみえ 装飾：鈴木高正 録音：池田雅樹、藤丸和徳 整音：瀬川徹夫 編集：宮島竜治 視覚効果：松本肇 音響効果：大河原将
スクリーンライター：宮下こずゑ 衣裳：大塚 満 メイク：薩广綾子 助監督：宮崎 剛 製作担当：花山康大

製作：映画「島守の塔」製作委員会（下野新聞社、神戸新聞社、琉球新報社、沖縄タイムス社、毎日新聞社、サンテレビジョン、とちぎテレビ、クイック、井上総合印刷、ウィーンの森、ストームピクチャーズ、トロコフィルム）

配給：毎日新聞社 ポニーキャニオンエンタープライズ ©2022映画「島守の塔」製作委員会

助成：文部科学省文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）| 独立行政法人日本芸術文化振興会

shimamori.com

メディアパートナー：北海道新聞社、福島民報社、茨城新聞社、RADIO BERRY、栃木放送、上毛新聞社、群馬テレビ、埼玉新聞社、テレビ埼玉、千葉日報社、千葉テレビ放送、TOKYO MX、神奈川新聞社、テレビ神奈川、中日新聞社、岐阜新聞社、
岐阜放送、びわ湖放送、京都新聞、KBS京都、奈良新聞社、奈良テレビ放送、ラジオ関西、テレビ和歌山、中国新聞社、山口新聞社、西日本新聞社、長崎新聞社、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、エフエム沖縄、ラジオ沖縄 協力：共同通信社
協賛：比企リベラ、大都会 宇都宮駅前 比企クリニック、ダイワ運輸、長谷工グループ、TKC、武陽会（兵庫県立兵庫高等学校同窓会）、ダイヘン、パソナグループ、中山食部、オリエンタルバイオ、エイジェックグループ、明盛安産、栃木ミサワホーム、
大谷資料館、プロジェクト、フタバ食品、栃木セキスイハイム、北関東総合整備保障、金秀グループ、栃木トヨタ自動車、ランドグラン、沖縄食糧、沖縄ハム総合食品、日本生命 那覇支社、釧市金属工業、市道ホールディングス、栃木銀行、
兵衛製作、三象商會、松本運送、松谷正光、足利銀行、船田教育会、オキコ、琉球セント、琉球海運、りゅうせき、岩原産業、宝木スイミングクラブ、ウエルネススポーツクラブ、カンセキ、エキストラ珈琲、沖縄セルラー電話、住友生命、栃木支社・
沖縄支社、太陽整備保障、カナダ、藤井産業、光陽エンジニアリング、ドネットグループ、奄美ヘリコプターサービス、拓伸会（拓南グループ）、琉球日産自動車、レキオファーマ、ファーマーズ・フォレスト、宇都宮共和大学・宇都宮短期大学、曹量建設、
中山会 宇都宮記念病院、INGNI、大和証券 宇都宮支店・神戸支店・那覇支店、沖縄海邦銀行、みなと銀行、東京バス、KOBエ三宮・ひと街創り協議会、大沢運送、琉球舞踊親泊本流親朋同志野の会、琉球ホテルリゾート 名城ビーチ、マルハ

7月22日(金)よりシネスイッチ銀座、
8月5日(金)より 沖縄、兵庫、栃木にて上映開始。
その後、順次全国公開 ムビチケ6月24日(金)販売開始

【栃木県公開劇場】
宇都宮ヒカリ座
小山シネマロブレ

MOVIX宇都宮
フォーラム那須塩原